

事業区分	継続	事業名	介護老人保健施設事業（収益的収入及び支出）				
所管課	庶務課		(介護老人保健施設さんとびあ榛原)		宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算		
事業の目的	・要介護高齢者の自立を支援し、その家庭生活への復帰を目指すためのリハビリ機能を備えた施設として、平成11年に開設。 ・利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持、向上を図り総合的に援助を行う。 ・総合計画における、みんなの幸せを支える福祉環境づくりのため、介護老人保健施設の役割を果たすとともに、介護・福祉・医療の各機関と連携し、事業の実現を目指す。				区分 No.	区分名	
					款		
					項		
					目		
					事業		
根拠条例等	介護保険法、宇陀市介護老人保健施設事業の設置等に関する条例						
総合計画	基本計画 1-2-1 介護・福祉サービスの充実						
R3年度事業の概要	・人員定員 100人 ・通所定員 25人 ・年間入所予定者数 35,100人 1日平均 96.2人 (事業日数365日) ・年間通所予定者数 4,200人 1日平均 17.4人 (事業日数242日) ・収益的収入 536,000千円 対前年度0.74%減 ・収益的支出 536,000千円 対前年度0.74%減				財源の内訳 (単位：千円)		
	令和元年度決算状況 ・年間入所者数 32,851人 1日平均 89.8人 ・年間通所者数 3,456人 1日平均 14.3人 ・収益的収入 480,544千円 ・収益的支出 500,312千円 ・決算の概要 入所者数、通所者数が減少したことにより、総収入においては前年度より12,018千円の減となる。また、総費用が9,445千円減少したものの23,912千円の赤字決算になった。				分担金負担金 使用料手数料 国費 県費 市債 その他 12,732 一般財源 523,268 R3予算額 536,000 R2当初予算額 540,000 R2現計予算額 544,000 増減額 ▲ 4,000		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)							
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)				
決算額又は決算見込額 (千円)		500,312	515,700				
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)		500,312	515,700				
活動指標名		利用者数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		36,307	単位	人	35,036	単位	人
単位当たりコスト (円)		13,780	14,719				
		特定財源の状況					
		一般会計補助金 12,732千円					
備考							

事業区分	継続	事業名	介護老人保健施設事業（資本的収入及び支出）			
所管課	庶務課		(介護老人保健施設さんとびあ榛原)		宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算	
事業の目的	施設・設備を良好な状態で維持し、施設介護サービスを安定して提供するため、既存設備等の更新を行う。				区分 No.	区分名
					款	
					項	
					目	
					事業	
根拠条例等	介護保険法、宇陀市介護老人保健施設事業の設置等に関する条例					
総合計画	基本計画 1-2-1 介護・福祉サービスの充実					
R3年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 資本的収入 0千円 資本的支出 67,100千円 対前年度 5,100千円増 事業内容（支出） <ul style="list-style-type: none"> 有形固定資産購入費 11,500千円 企業債償還金 55,600千円 収入の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんする。 				財源の内訳（単位：千円）	
	令和元年度決算状況 <ul style="list-style-type: none"> 資本的収入 0千円 資本的支出 65,163千円 決算の概要 <ul style="list-style-type: none"> 公営企業会計システム 1,899千円 エレベータ制御盤交換 9,396千円 企業債元金償還 53,868千円 企業債未償還残高 493,601千円 （令和2年3月末現在） <ul style="list-style-type: none"> 企業債償還最終年 令和10年度 設備については、耐用年数が経過したものから順次入れ替えており、令和2年度は電話交換機設備の更新。令和3年度は、配膳車等の入れ替えを予定。				分担金負担金	
使用料手数料						
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					国費	
					県費	
					市債	
					その他	
					一般財源	67,100
					R3予算額	67,100
					R2当初予算額	62,000
R2現計予算額	62,000					
増減額	5,100					
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額（千円）	65,163	59,520				
従事職員数【人工】						
人件費（人工×8,000千円）						
総事業費：人件費含む（千円）	65,163	59,520				
活動指標名						
活動指標の算式			備考			
活動指標の実績(見込)	単位	単位				
単位当たりコスト（円）						